

定期試験受験心得

- 1 キャンパスプランで、自分の履修登録状況を確認する。(曜日・時限・受験科目・担当教員)
 - 2 学生掲示板で、受験科目の試験日・時限・教室を確認し、各授業チームで試験方法や持ち込み可能品を確認する。
 - 3 試験開始後10分を越えた遅刻者は、いかなる理由があっても入室できないので、必ず講義開始時間には、入室を完了しておくこと。
例 1限目 09:00には入室しておくこと。遅刻厳禁です。
 - 4 「学生証」を呈示できない場合は受験できない。「学生証」は札上に置き、試験監督の点検終了まで置いておくこと。
※ 万一忘れた場合は、学生課(③番窓口)で「仮学生証」の発行(1,000円)を受け、10分以内に入室すること。「仮学生証」は、発行当日のみ有効。いかなる理由があっても返金いたしません。
 - 5 携帯電話は、電源「OFF」にしてカバン等に収納すること。
 - 6 筆記具は自分で用意すること。黒ボールペンや鉛筆・消しゴムを常に持参すること。
 - 7 試験監督官の指示により、最初に学籍番号・氏名を書き、解答作業を始める。
 - 8 次の行為は、不正行為として罰せられ、今学期の全受験科目が無効となる。
 - ・カンニングをすること。周りの人と会話すること。
 - ・受験中に持込み可能品以外の物を持ち込んだり、他人と貸し借りすること。
(貸した人、借りた人の両方が罰せられる) ※退室時に行っても不正行為です。
 - 9 試験開始後30分経過したら監督官の指示により原則退室できる。ただし、試験監督の指示に必ず従ってください。
※退室できない場合もあります。
※退室する時は、静かに退室し、廊下で友達と話さないこと。
- ※ 正当な理由がなく試験を欠席すると評価が受けられず、単位を修得できません。

《万難を排して受験するとともに、試験開始時刻までに余裕をもって入室しよう！！》